

暑気あたり	62.3			●	●			暑さ		病気になること	暑さのために病気になること。	
腎炎	66.7	●	●	●	●		小児期、ついで青年期に多い		腎臓	尿の異常・むくみ・高血圧が主症状	尿の異常・むくみなどが起こる。小児期、青年期に多い。	
神経過敏	69.6			●	●				神経	不安定。気を遣いすぎる。働きが鋭すぎる。	神経が不安定なこと。少しの刺激にも簡単に反応すること。	
神経性胃炎	88.4	/										ストレスなどによる胃炎。
腎臓病	82.6				●					腎臓炎・腎臓結石・腎臓癌・腎動脈硬化・ネフローゼ・尿毒症な	腎臓の病気。	
水腫	63.6	●	●	●	●	●			細胞外液量とくに間質液(組織液)量	増加した状態をいう	むくみ。	
喘息	89.6	●	●	●	●		各種刺激に対して反応が亢進 ハウスダスト・ダニ・アレルギーなど	気管・気管支	気道の狭窄を伴い、反復性の呼吸困難、喘鳴などの症状を示す	気管が狭くなることよって、せきが出たり、急に息が苦しくなったりする症状を繰り返すこと。多くはハウスダスト・ダニ・花粉などの刺激によって起こる。		
脱肛の痛み	41.8								脱肛 いぼ痔	痛み	排便時にいぼ痔が肛門から出た時の痛み。	
頭部圧迫感	60.8	/								頭部	圧迫される感じ	頭を押さえつけられるような感じ。

尿道炎	84.1	●	●	●	●		淋菌・化膿菌のほかトリコモナス・マイコプラズマ・ウイルスの感染	尿道	排尿痛・排尿時灼熱感・掻痒感・頻尿・残尿感があり時に排膿・外尿道口の発赤を伴う。	細菌・ウイルスによる尿の通り道の炎症。排尿時の痛み・かゆみ・残尿感があり尿道口の赤みが起こることもある。
尿量減少	78.3	●								尿の量が少なくなること。
熱感	62.3			●	●					発熱している感じ。
ネフローゼ	25.3			●	●				尿にたんぱくが出て血液中のタンパクが低下すること。むくみがおこる。	尿にたんぱく質が出ていてしまうこと。むくみが起こる。
肺結核	90.9	●		●	●	●	結核菌	感染	微熱・咳・痰	結核菌による肺の感染症。熱・せき・たんがみられる。
排尿痛	82.6	●	●							尿が出るときの痛み。
排膿	31.6				●				化膿した局所を切開または切除して膿を排出させること	うみを出すこと。
醗酵性下痢	10.4	●					細菌による発酵		吸収されなかった糖が細菌による発酵を受けて下痢が起こる。	下痢。
鼻閉	26.1					●		外鼻孔から鼻咽腔に至る気道	閉塞、あるいは狭小化	鼻づまり。
冷え腹	64.6				●		冷気		冷気のために腹が痛み、あるいは下痢をすること	冷えたために腹が痛み、下痢をすること。

不安神経症	55.1	●	●				特別なストレスがなくても起こる。		動悸、頻脈、めまい、パニック発作	不安障害。パニック障害。強い恐怖感や不安を感じて、めまい・心臓のドキドキが起こったり	
腹部筋肉が弛緩する	33.3							お腹		お腹の筋肉がゆるむこ	
扁桃炎	79.7	●	●	●	●			口蓋扁桃	炎症	のどの奥にある卵型のリンパ組織のはれ・痛み。	
膀胱カタル	39.1				●		大腸菌・ブドウ球菌・連鎖球菌・結核菌などの感染	膀胱	高熱を発生し尿意頻数、排尿痛、尿の混濁などがある	ぼうこう炎。排尿時の痛み、トイレが近くなったり、尿がにごったりすることがあ	
ほてり	85.7				●					のぼせて顔が赤くなるこ	
みぞおちがつかえた感じ	59.7									胸の中央のくぼんだ部分がつかえた感	
夜間尿	71										夜尿症。
夜尿症	89.9	●	●	●	●	●			一般に夜尿症といえはおねしょのことをさしている。。しかし夜間多尿症、夜間頻尿症も夜尿症ということがある。	おねしょ。	
利尿	66.7			●	●	●				尿の量を増やして小便の通じをよくすること。	
肋間神経痛	46.4	●	●			●		肋間神経	疼痛発作	あばら骨の間に沿った神経の痛み。	

その他	理解度(%)	医学大辞典	看護辞典	日本語大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうなるか)	説明文	
寄生虫性貧血	25.3	/							回虫・糸虫・吸虫などの内部寄生虫、ノミ・シラミなどの外部寄生		貧血	/
気つけ	53.2			●	●						意識をはっきりさせるための薬。気持ちを引き立たせるもの。	
筋肉の異常緊張	59.7										筋肉の収縮が異常に続く	
血清高コレステロール	23.4	/									コレステロールが高いこと。 血液の中のコレステロール値が高いこと。血管にコレステロールがつくと詰まる原因とな	
四十腰	45.6	/									40代に起こる腰の痛み。	
動悸	96.1	●	●	●	●					心拍動を自覚する状態	いつもよりどきどきが激しく、自分で感じられるほど強いこと。	
ひきつけ	92.8			●	●		小児		全身	発作性のけいれん	特に小児に起こるけいれん。	

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
解熱鎮痛薬	音響外傷性難聴	大きな音による聴力の低下
	外傷痛	傷の痛み。
かぜ薬	耳痛	耳の痛み。
	疼痛	ズキズキとうずく痛み
	歯の根の痛み	歯の根元の痛み
	悪心	気持ちが悪くなること。
	悪夢	かぜ
	緩和	やわらぐこと。
	気管支カタル	気管支炎
	頭重	頭が重い。
	咽喉がはれて痛む	のどがはれていた
	咽喉痛	のどの痛み。
鎮咳去痰薬	咳嗽	せき
	肩後肩周炎	のどのはれ・痛み。
耳鼻科用薬	有効	ききめのあること
	助長炎	肺をつつむ腫の炎症、胸や背中の痛み
	鼻炎	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛
	鼻汁過多	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛
	副鼻腔炎	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛
	鼻カタル	鼻炎
	胃アトニー	胃の機能低下。
	胃重	胃が重たい感じ。
	胃前不快感	胃が気持ち悪い感
	胃部膨満感	胃がはって気持ち悪いこと。
胃腸薬	おくび	げっぷ
	くだり腹	下痢(げり)
	さしこみ	胃や腹に熱におこる痛み
	痛	胸や腹のあたりに起こるつぎ刺すような痛み
	心痛	胸のような激しい腹痛
	舌酸	げっぷ。
	はき下し	吐いたり下痢をしたりすること
	腹部膨満感	腹部がはって気持ちが悪いこと
	水あたり	飲み水が原因による下痢
	胸つかえ	ものがうまく飲み込めない感じ
目薬	眼窩炎	まぶたのただれ。
	結膜充血	白目・まぶたのうらの充血・赤み。
	紫外線その他の光線による眼炎	日光などによる目の炎症
	とじり目	閉じたところで目が見えにくい。
	はやり目	白目のはれ、めやになど、流行性結膜炎。
	夜盲症	暗いところで目が見えにくい。
	腸内異常発酵	便秘や菌により起こりがたくなること
	腸内内容物の急速な排泄	速やかに便を出すこと
	かゆ痔	かゆみを伴う痔。
	さけ痔	さけた痔。
痔薬	痔核	いぼ痔のしこり
	痔出血	痔による出血。
痔後薬	痔の疼痛	痔による痛み。
	はれ痔	はれた痔
外用鎮痛・消炎薬	感覚性関節炎	かぜによる関節の痛み。
	筋力が強い	筋肉の筋が通って痛むこと。
外用鎮痛・消炎薬	腱鞘炎	手・手首の痛み。手の腱(けん)の炎症
	テニス肘	ひじ関節やひじから指にかけての痛み
外用鎮痛・消炎薬	手指の角化	皮膚の表面にある角質が厚くなること
	リウマチス	リウマチ

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
皮膚用薬	乾皮症	皮膚が乾燥した状態
	外陰部皮膚炎	女性の生殖器(せいしよく)の外の部分のかゆみ。
	かき傷	引っかいた傷。
	角化症	皮膚の表面にある角質が厚くなること
	化膿症	傷(きず)がうむこと。
	化膿性創傷	傷(きず)がうむこと。
	化膿性皮膚炎	うみをもった湿疹・皮膚炎。
	化膿性皮膚疾患	うみをもった湿疹・皮膚炎。
	貨幣状湿疹	硬貨大の湿疹・皮膚炎。
	急性・慢性湿疹	湿疹・皮膚炎。
皮膚用薬	かき	湿疹・皮膚炎。
	口唇皸	くちびるのひび割れ。
	口唇乾燥症	くちびるの乾燥。
	肛門痒痒症	こうもんのかゆみ。
	固定尋常疹	虫刺されの後の強い痒みを伴うイボ状の皮膚疹
	さかむけ	さされる。
	潰瘍	長期飲酒などにより鼻が赤くなったりにきびができる
	潰瘍傷	皮膚がかさついたり、ポロポロはがれたりする状態。
	軟癬	皮膚がかさついたり、ポロポロはがれたりする状態。
	痔疾	痔(じ)
皮膚用薬	食餌性湿疹	顔など顔が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	脂漏性湿疹	顔など顔が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	脂漏性皮膚炎	顔など顔が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	神経性皮膚炎	ストレスによりおこる皮膚炎・皮膚炎。
	尋常性癬瘡	にきび
	尋常性皮膚炎	にきび
	癬	毛穴にうみがたまる病気。おでき
	接触性皮膚炎	アレルギーを起こす物質に触れたことによりおこるかぶれ。炎
	創傷	きず。
	疔	毛穴にうみがたまる病気。おでき
皮膚用薬	伝染性皮膚炎	皮膚炎
	とびひ	うみをもったうつろい湿疹・皮膚炎。
	日光皮膚炎	日やけ
	膿疱疹	とびひ
	はたけ	ほおやあごにできる白く物をふいたように見えるほんのりした複数の毛穴にうみがたまる皮膚炎。おでき
	瘡	顔にできる毛穴の炎症
	ビダール氏菌毒	顔の毛穴にうみがたまる皮膚炎。
	面皰よう	顔にできる毛穴の炎症
	毛嚢炎	顔の毛穴にうみがたまる皮膚炎。
	皮膚潰瘍	皮膚が傷つて、穴があいたような症状
皮膚用薬	皮膚痒痒症	皮膚のかゆみ
	薬物性皮膚炎	皮膚炎
	咽喉炎	のどのはれ・痛み。
	歯垢の沈着	歯の表面の汚れ。
	歯槽膿漏	歯ぐきのうみ・はれ。
	腫脹	はれ
	智歯周囲炎	親しらずのはれ・痛み。
	歯ぐきのむずがゆ	歯ぐきのむずむずとしたかゆみ。
	歯齦炎	歯肉炎。
	発赤	歯肉の赤み
歯科口腔用薬	浮腫	歯が浮いたように感じること
	扁桃腺炎	扁桃腺炎

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
解熱鎮痛薬	寒風	ひきつけ
	小児五症	
	小児虫気	小児の神経症。夜泣き、消化不良など。
	除去	取り除くこと。
	痛覚減感	感度の減り。
	小児痒痒症	小児の神経症。夜泣き、ひきつけ。
	母乳	乳児が母乳を吐くこと。
	めがめしい	目が覚めやすい。
	壮年性脱毛症	40代から50代の抜け毛。
	乾癬性脱毛症	フケをもった抜け毛。
解熱鎮痛薬	びまん性脱毛症	広い範囲の脱毛。
	美毛育毛	毛髪を保護し育てること。
	若禿	若くして髪がはげること。
	赤鼻	長期飲酒などにより鼻が赤くなったりにきびができる
	胃下垂症	胃が垂れ下がっている状態。胃弱。
	脚気	ビタミンB1の不足。足のしびれ・むくみなど。
	虚脱	体が弱く病気になること。
	虚脱	体が健康で強いこと。
	くすりまけ	
	おこる病	ビタミンB2不足による。小児の骨の発達遅延。
ビタミン・カルシウム製剤(ヘドリンク剤を含む)	口角炎	くちびるの両側のはれ・赤み。
	口瘻	口のどの潰き
	口瘻炎	くちびるのはれ・痛み。
	酸性体質	酸っぱい。
	赤痢	赤いのはれ・痛み。
	脚病	小児の病気になること。
	神経性難聴	聴神経の病変、耳の聞こえの低下。
	唾液腺機能の低下	だまの量の低下。
	妊娠授乳期	妊娠中および授乳中
	発熱性消耗性疾患	
解熱鎮痛薬	痲瘋児	痲瘋(ばんそう)の取れていない子供。
	骨髄の発育促進	骨髄の成長をうながすこと。
	末梢血行障害	手足・足先の血行の低下。冷え性・肩こりなど。
	指掌角皮症	手あし(手の湿疹・皮膚炎)。
	下腹脹足引つり痛	下腹・腰・足の引きつる痛み。
	下腹腰痛	下腹・腰の痛み。
	月経過多	月経時の出血が異常に多いこと。
	こしけ	おむもの
	痛風	特発的な尿酸
	血の運送	月経時・更年期・妊娠時にみられる症状。のぼせ・めまい・頭痛など。
解熱鎮痛薬	トリコナス性皮膚病	性行為感染症の一つ。性器の黒いのか
	ひきかぜ	かぜをひくこと。
	婦人諸病	成人女性のさまざまな病勢。
	胃腸カタル	胃腸炎
	胃腸虚弱	胃腸の弱り。
	咽喉炎	のどのはれ・痛み。
	咽喉腫の違和感	のどの違和感。
	咽喉不快	のどの不快
	胸神経痛	胸の神経のすぎすぎした痛み。
	肩関節周囲炎	五十肩、肩の関節や筋肉の痛み
解熱鎮痛薬	緩解	一時的に症状がよくなること。
	関節リウマチ	リウマチ。関節の痛み・はれなど。
	顔面紅潮	顔が赤くなること。
	急性皮膚炎	じんましんなど。
	皮膚	たみを取り除くこと。
	下肢痛	足の痛み。
	月経困難	月経による下腹部・腰の痛みなど。
	後頭神経痛	頭の後ろを中心とした鈍い痛み。
	更年期神経症	更年期に起こる神経にまつ痛み。
	肛門狭窄	肛門が狭くなること。
鎮痛薬・生薬製剤	坐骨神経痛	背中から足にそった神経の痛み。
	三叉神経痛	顔の主に片側におこる痛み。
	しびり腹	腸便秘・腸け返す便意と痛み。
	暑熱あたり	暑さのために病気になること。
	腎臓病	腎臓のはたきが悪くなる病気
	神経過敏	神経が不安定なこと。
	次腫	むくみ。
	肛肛の痛み	いぼ痔が肛門から出た痛み。
	顔部圧迫感	顔が圧迫される感じ。
	尿量減少	尿の量が少なくなること。
その他	熱感	発熱している感じ。
	ネフローゼ	腎臓の働きが低下し尿にタンパク質が出ること。むくみ。
	排膿	うみを出すこと。
	脱臼性下痢	下痢。
	鼻閉	鼻づまり。
	冷え腹	冷えて腹が痛む。下痢。
	不安神経症	不安などを起こる。どうき・めまい
	腹部筋肉が弛緩した状態	腹部の筋肉がゆるい状態
	肩炎	のどのはれ・痛み。
	膀胱カタル	ぼうこう炎。
みぞおちがつかえた感じ	胸の中央の辺りがつかえた感じ	
夜間尿	夜尿症。	
利尿	尿の出しをよくすること	
肋間神経痛	あばら骨にそった神経の痛み。	
寄生性虫血	虫をばっさりさせる	
気つけ	意図をはっきりさせる	
筋肉の異常緊張	筋肉の収縮が異常に続く	
血清高コレステロール	血中のコレステロール値が高いこと。	
四十歳	40代に起こる腰の痛み。	

※斜線はかっこ付き用語が作成できなかった用語

## 一般用医薬品(市販薬・OTC薬)の用語に関するアンケート調査のお願い

私たちは、消費者のみなさまが一般用医薬品(市販薬・OTC薬)を正しく購入又は使用するために、添付文書(薬の説明書)に記載されている**効能又は効果の用語**※についてよりわかりやすい表現方法の検討を行なっております。

今回、これらの用語に関する理解度を調査し、用語の表現方法の検討に利用させていただく予定です。

本調査は無記名です。

ご記入いただいたアンケート結果は、集計した後、個人が特定されない形で学会、論文等で発表させていただきますことでもあります。ご回答の内容は研究以外の目的に使用することは決してありません。

同意していただける方は下記の項目の はい に○をつけてください。

本調査に同意します    はい ・ いいえ

多少お時間を頂戴することになりますが、どうぞよろしくお願い致します。

※薬の効きめ、働きについての説明

### <記入についてのお願い>

- ご回答にあたり、他の方とご相談されることなく、必ずお1人でお答えください。
- ご回答が終わったら、記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。
- 今回のアンケートは、問1から問3までございます。必ず問1から回答を始めてください。知識を問う問題ではありませんので、正直にお答えください。

今回、回答していただく用語は、一般用医薬品(市販薬・OTC薬)の添付文書(薬の説明書)に使用されている言葉です。

次のページのアンケートに進んでください



問1 次の1～148の用語について、意味が分かるものの番号に○を付けてください。

- |    |                |    |             |
|----|----------------|----|-------------|
| 1  | 尋常性瘰癧          | 26 | 鼻炎          |
| 2  | 肋間神経痛          | 27 | はたけ         |
| 3  | 下痢             | 28 | 胃腸炎         |
| 4  | 発赤             | 29 | はき下し        |
| 5  | 腕神経痛           | 30 | 腸内異常発酵      |
| 6  | 小児疳症           | 31 | 気管支カタル      |
| 7  | 嗜眠             | 32 | すりきず        |
| 8  | びまん性脱毛症        | 33 | 腱鞘炎         |
| 9  | 口角炎            | 34 | 鼻閉          |
| 10 | ぼうこう炎          | 35 | 醗酵性下痢       |
| 11 | 腸内内容物の急速な排除    | 36 | リウマチ        |
| 12 | 化膿性創傷          | 37 | 胃重          |
| 13 | ロイマチス          | 38 | 鼻づまり        |
| 14 | おりもの           | 39 | 血の道症        |
| 15 | 歯肉炎            | 40 | みぞおちがつかえた感じ |
| 16 | 驚風             | 41 | 気管支炎        |
| 17 | 腺病質            | 42 | 外陰部瘡痒症      |
| 18 | 紫外線その他の光線による眼炎 | 43 | 口唇乾燥症       |
| 19 | さけ痔            | 44 | 脂漏性湿疹       |
| 20 | 創傷             | 45 | 強壯          |
| 21 | 副鼻腔炎           | 46 | 緩解          |
| 22 | 咳嗽             | 47 | 四十腰         |
| 23 | げっぶ            | 48 | 疼痛          |
| 24 | 歯ぐきのむずがゆさ      | 49 | ビダール氏苔癬     |
| 25 | せき             | 50 | 癩           |

- |    |         |     |            |
|----|---------|-----|------------|
| 51 | はれ痔     | 78  | トリコモナス性皮膚炎 |
| 52 | 婦人諸病    | 79  | くさ         |
| 53 | 手指の角化   | 80  | 腫脹         |
| 54 | おくび     | 81  | 乾皮症        |
| 55 | 胃部膨満感   | 82  | 指掌角皮症      |
| 56 | 歯齦炎     | 83  | 皮膚掻痒症      |
| 57 | そこまめ    | 84  | 酒さ         |
| 58 | 感冒性関節炎  | 85  | 胃アトニー      |
| 59 | 疝痛      | 86  | 腹部筋肉が弛緩する  |
| 60 | しぶり腹    | 87  | 唾液腺機能の低下   |
| 61 | 脱肛の痛み   | 88  | 皮膚潰瘍       |
| 62 | 悪心      | 89  | 化膿性皮膚疾患    |
| 63 | こしけ     | 90  | 日やけ        |
| 64 | 赤鼻      | 91  | 気つけ        |
| 65 | 固定蕁麻疹   | 92  | 浮歯         |
| 66 | ネフローゼ   | 93  | 膿痂疹        |
| 67 | テニス肘    | 94  | 癩          |
| 68 | 不安神経症   | 95  | 接触性皮膚炎     |
| 69 | 下肢痛     | 96  | くる病        |
| 70 | 胃腸カタル   | 97  | 膀胱カタル      |
| 71 | 音響外傷性難聴 | 98  | 鼻カタル       |
| 72 | 肥満症     | 99  | 頭重         |
| 73 | 癰       | 100 | 智歯周囲炎      |
| 74 | 脚気      | 101 | 眼瞼炎        |
| 75 | 呑酸      | 102 | 粧糠性脱毛症     |
| 76 | 舌炎      | 103 | 急性皮膚疾患     |
| 77 | 三叉神経痛   | 104 | 筋肉の異常緊張    |

- |     |            |     |           |
|-----|------------|-----|-----------|
| 105 | 下腹腰痛       | 127 | 壮年性脱毛症    |
| 106 | 後頭神経痛      | 128 | 日光皮膚炎     |
| 107 | 急性・慢性湿疹    | 129 | 下腹腰足引つり痛み |
| 108 | 末梢血行障害     | 130 | 排膿        |
| 109 | かゆ痔        | 131 | 脂漏性皮膚炎    |
| 110 | 痔核         | 132 | はれ        |
| 111 | 血清高コレステロール | 133 | 面ちよう      |
| 112 | 肛門瘻痒症      | 134 | 蕁麻疹       |
| 113 | 咽喉頭の違和感    | 135 | きず        |
| 114 | 夜盲症        | 136 | とびひ       |
| 115 | めざめ易い      | 137 | 毛嚢炎       |
| 116 | 扁桃周囲炎      | 138 | 貨幣状湿疹     |
| 117 | 肥胖症        | 139 | 帯下        |
| 118 | 吐乳         | 140 | 疔         |
| 119 | 咽喉不快       | 141 | 靴糠疹       |
| 120 | 痰          | 142 | さしこみ      |
| 121 | 小児虫気       | 143 | 去痰        |
| 122 | にきび        | 144 | たん        |
| 123 | 擦過傷        | 145 | 口唇き裂      |
| 124 | 痔の疼痛       | 146 | 肋膜炎       |
| 125 | ひきかぜ       | 147 | 角化症       |
| 126 | 肩関節周囲炎     | 148 | ひきつけ      |

問1の回答が終わった方のみ問2の回答を始めてください

問2 次の1～128の用語について、意味が分かるものの番号に○を付けてください。

- 1 疝痛(刺すような激しい腹痛)
- 2 癬(毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 3 しぶり腹(残便感・繰り返す便意と痛み)
- 4 疔(毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 5 気つけ(意識をはっきりさせる)
- 6 急性皮膚疾患(じんましんなど)
- 7 そこまめ(足の裏のまめ)
- 8 腸内内容物の急速な排除(速やかに便を出すこと)
- 9 後頭神経痛(頭の後ろを中心とした鈍い痛み)
- 10 不安神経症(不安などを感じて起こるどろき・めまいなど)
- 11 肋間神経痛(あばら骨にそった神経の痛み)
- 12 下腹腰痛(下腹・腰の痛み)
- 13 肩関節周囲炎(五十肩、肩の関節や筋肉の痛み)
- 14 脂漏性湿疹(顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎)
- 15 扁桃周囲炎(のどのはれ・痛み)
- 16 吐乳(乳児が母乳を吐くこと)
- 17 手指の角化(皮膚の表面にある角質が厚くなること)
- 18 咳嗽(せき)
- 19 悪心(気持ちが悪くはきけを感じること)
- 20 疼痛(ズキズキとうずく痛み)
- 21 智歯周囲炎(親しらずのはれ・痛み)
- 22 痔の疼痛(痔による痛み)
- 23 トリコモナス性皮膚炎(性行為感染症の1つ、性器の周りのかゆみ)
- 24 腸内異常発酵(便秘や宿便により、ガスが溜まること)

- 25 皮膚搔痒症(皮膚のかゆみ)
- 26 婦人諸病(成人女性のさまざまな病気)
- 27 蕁麻疹(じんましん、一時的に現れるかゆみ、はれのある湿疹・皮膚炎)
- 28 痰(たん)
- 29 驚風(ひきつけ)
- 30 帯下(おりもの)
- 31 テニス肘(ひじ関節やひじから指にかけての痛み)
- 32 吞酸(げっぷ)
- 33 はき下し(吐いたり下痢をしたりすること)
- 34 乾皮症(皮膚が乾燥した状態)
- 35 口唇き裂(くちびるのひび割れ)
- 36 小児痙症(小児の神経症・夜泣き・ひきつけ)
- 37 血清高コレステロール(血中のコレステロール値が高いこと)
- 38 副鼻腔炎(鼻の粘膜にうみがたまる・鼻づまり・頭痛)
- 39 固定蕁麻疹(虫刺されの後の強い痒みを伴うイボ状の湿疹)
- 40 擦過傷(すりきず)
- 41 気管支カタル(気管支炎)
- 42 音響外傷性難聴(大きな音による聴力の低下)
- 43 胃アトニー(胃の機能低下)
- 44 腺病質(小児の病気にかかりやすい体質)
- 45 壮年性脱毛症(40代から50代の抜け毛)
- 46 びまん性脱毛症(広い範囲の脱毛)
- 47 脚気(かっけ、ビタミンB1の不足による足のしびれ・むくみなど)
- 48 排膿(うみを出すこと)
- 49 貨幣状湿疹(硬貨大の湿疹・皮膚炎)
- 50 かゆ痔(かゆみを伴う痔)
- 51 強壯(体が健康で強いこと)

- 52 面ちょう(顔にできる毛穴の炎症)
- 53 角化症(皮膚の表面にある角質が厚くなること)
- 54 肛門瘻痒症(こうもんのかゆみ)
- 55 ネフローゼ(腎臓の働きが低下し尿にタンパク質が出ること、むくみ)
- 56 胃部膨満感(胃がはって気持ちが悪いこと)
- 57 指掌角皮症(手あれ、手の湿疹・皮膚炎)
- 58 日光皮膚炎(日やけ)
- 59 肥胖症(肥満症)
- 60 癬(複数の毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 61 唾液腺機能の低下(だ液の量の低下)
- 62 靴擦れ(皮膚がかさついたり、ポロポロはがれたりする状態)
- 63 はれ痔(はれた痔)
- 64 咽喉不快(のどの不快)
- 65 小児虫気(小児の神経症・夜泣き・消化不良など)
- 66 癩(胸や腹のあたりに起こるつき刺すような痛み)
- 67 嗜眠(持続的な眠気)
- 68 頭重(頭が重い)
- 69 急性・慢性湿疹(湿疹・皮膚炎)
- 70 ビダール氏苔癬(首の後ろが激しくかゆみはれること)
- 71 めざめ易い(目が覚めやすい)
- 72 緩解(一時的に症状がよくなること)
- 73 三叉神経痛(顔の主に片側におこる痛み)
- 74 発赤(歯ぐきの赤み)
- 75 四十腰(40代に起こる腰の痛み)
- 76 紫外線その他の光線による眼炎(日光などによる目の炎症)
- 77 胃重(胃が重たい感じ)
- 78 創傷(きず)

- 79 眼瞼炎(まぶたのただれ)
- 80 外陰部癢痒症(女性の生殖器(せいしょくき)の外の部分のかゆみ)
- 81 歯齦炎(歯肉炎)
- 82 膿痂疹(とびひ)
- 83 くる病(ビタミンD不足による小児の骨の発達異常)
- 84 化膿性創傷(きずがうむこと)
- 85 こしけ(おりもの)
- 86 鼻閉(鼻づまり)
- 87 舌炎(舌のはれ・痛み)
- 88 接触性皮炎(アレルギーを起こす物に触れたことによりおきるかぶれ、炎症)
- 89 歯ぐきのむずがゆさ(はぐきのむずむずとしたかゆみ)
- 90 腱鞘炎(手・手首の痛み・手の腱(けん)の炎症)
- 91 浮歯(歯が浮いたように感じること)
- 92 鼻カタル(鼻炎)
- 93 脂漏性皮炎(顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎)
- 94 秕糠性脱毛症(フケをともなった抜け毛)
- 95 下肢痛(足の痛み)
- 96 腕神経痛(腕の神経のずきずきとした痛み)
- 97 去痰(たんを取り除くこと)
- 98 ひきかぜ(かぜをひくこと)
- 99 口角炎(くちびるの両端のはれ・赤み)
- 100 筋肉の異常緊張(筋肉の収縮が異常に続く)
- 101 はたけ(ほおやあごにできる白く粉をふいたように見えるはんてん)
- 102 下腹腰足引つり痛み(下腹・腰・足の引きつる痛み)
- 103 脱肛の痛み(いぼ痔が肛門から出た痛み)
- 104 赤鼻(長期飲酒などにより鼻が赤くなったり、にきびができる)
- 105 口唇乾燥症(くちびるの乾燥)

- 106 毛嚢炎(顔の毛穴にうみがたまるおでき)
- 107 感冒性関節炎(かぜによる関節の痛み)
- 108 おくび(げっぷ)
- 109 化膿性皮膚疾患(うみをもった湿疹・皮膚炎)
- 110 肋膜炎(肺をつつむ膜の炎症・胸や背中の痛み)
- 111 痔核(いぼ痔のしこり)
- 112 醃酵性下痢(下痢)
- 113 膀胱カタル(ぼうこう炎)
- 114 咽喉頭の違和感(のどの違和感)
- 115 さけ痔(さけた痔)
- 116 腫脹(はれ)
- 117 ロイマチス(リウマチ)
- 118 さしこみ(胃や腹に急におこる痛み)
- 119 酒さ(長期飲酒などにより鼻が赤くなったり、にきびができる)
- 120 みぞおちがつかえた感じ(胸の中央の辺りがつかえた感じ)
- 121 皮膚潰瘍(皮膚が傷つき、穴があいたような症状)
- 122 尋常性瘰癧(にきび)
- 123 血の道症(月経時・更年期・妊娠期にみられる症状、のぼせ・めまい・頭痛など)
- 124 末梢血行障害(手先・足先の血行の低下、冷え性、肩こりなど)
- 125 くさ(湿疹・皮膚炎)
- 126 胃腸カタル(胃腸炎)
- 127 腹部筋肉が弛緩する(お腹の筋肉がゆるい状態)
- 128 夜盲症(暗いところで目が見えにくい)

次ページの問3へ進んで下さい。

問3 以下の(1)~(9)の質問について、回答を記入又は、該当する答えに○をつけて下さい。

※(1)~(4)は必須項目です。(5)~(9)の回答は任意です。

※(1) 年齢・性別を教えてください。(必ずお答えください。)

年齢( )才 (男・女)

※(2) 職業は次のうちどれに当てはまりますか?(必ずお答えください。)

- |            |               |       |
|------------|---------------|-------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業        | 3. 主婦 |
| 4. 医療従事者   | 5. 学生(専門領域: ) |       |
| 6. 無職      | 7. その他( )     |       |

※(3) 現在又は過去に通院や入院が必要な病気をしたことがありますか?

(必ずお答えください。)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※(4) 今までに市販薬を購入又は使用されたことはありますか?(必ずお答えください。)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) 最終学歴は次のうちどれに当てはまりますか?

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 1. 中学卒                | 2. 高校卒 |
| 3. 専門学校卒・短大卒 (専門領域: ) |        |
| 4. 大学卒・大学院卒 (専門領域: )  |        |
| 5. その他( )             |        |

(6) ご家族の中に医療従事者の方はいらっしゃいますか?

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(7) 「健康」について、どのくらい関心がありますか?

1. 関心がある
2. 少し関心がある
3. 関心がない

次ページの(8)へ進んで下さい。

- (8) (3)で「1. はい」を選択された方のみお答えください。その病気の名前は何ですか。  
差し支えない範囲で結構ですので( )内に記入してください。

( )

- (9) 今までに購入又は使用されたことのある市販薬の種類は次のうちどれですか？  
(あてはまるものすべての番号に○をつけて下さい。)

- |               |           |        |
|---------------|-----------|--------|
| 1. 解熱薬・頭痛薬    | 2. かぜ薬    | 3. 胃腸薬 |
| 4. 目薬         | 5. 便秘薬    | 6. 貼り薬 |
| 7. 皮膚用薬       | 8. 栄養ドリンク | 9. その他 |
| 10. 購入したことがない |           |        |

質問は以上です、お疲れ様でした。  
ご多忙のところ、本調査にご協力いただきありがとうございました。

慶應義塾大学薬学部大学院 医薬品情報学講座  
代表者 望月 真弓  
担当者 修士課程1年 金子 梨沙  
TEL:03-5400-2120